

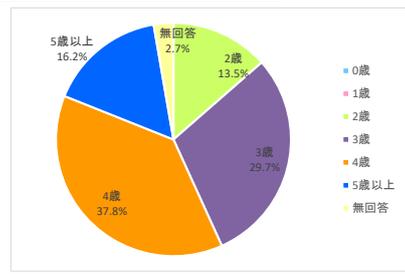
保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月1日

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール京都西院

保護者等数(児童数) 45 回収数 37 割合 82.2%

年齢構成	人数	割合
0歳	0	0.0%
1歳	0	0.0%
2歳	5	13.5%
3歳	11	29.7%
4歳	14	37.8%
5歳以上	6	16.2%
無回答	1	2.7%
合計	37	

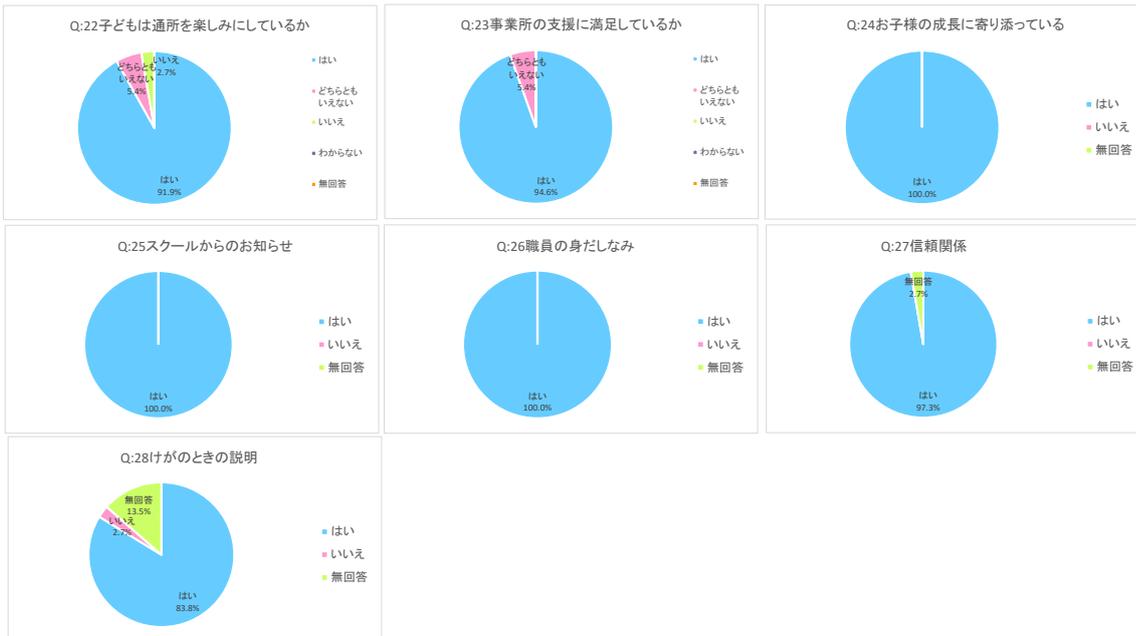


	チェック項目	割合					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	86.5%	8.1%	2.7%	2.7%	0.0%	・複数人いる状態ではそうではないが、別室で対応する等、工夫されている。 ・走る事が好きなのもう少し広いともっと走り回れると思った。	広さについては、限られた面積スペースではありますが、活動内容や人数に合わせて、遊具の配置を変える等、どのような部屋の使い方をすると、常に職員同士で相談しながら取り組んで参ります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	73.0%	16.2%	0.0%	8.1%	2.7%	・今の時点では、1対1でいいかなと思いつつ、今後はわからない。 ・数は良いが、専門性までは分からない。 ・強いて言えば言語聴覚士の方がいると良かった。	自由遊び時にご兄弟のお子さまが進んで頂けない場合もございますが、保護者様にもご協力いただきながら運営をさせて頂いております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	91.9%	8.1%	0.0%	0.0%	0.0%	・初日、細い道具をバラまいたり、植木をぐちゃぐちゃにする等、本人が暴れた。次回月には、それらがなくなっていた。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・きれいで明るい。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	83.8%	8.1%	0.0%	5.4%	2.7%	・作成されているが、よくなっているか分からない。 ・「集団生活なじめるように」という目標(こもからの希望)で、そのことを取り入れて頂いているが、保育園では集団生活に何とか馴染んでいるようで、母親の私自身が、何を目標にしているのか分からなくなっている。保育園で全くしゃべらないので、そのことを目標に入れてもらった方がいいのか、しゃべらない原因がさっぱり分からないので、原因が不明のことを目標に入れても無理なのか、など、少し迷いが出てきている。	保護者様の抱えておられる悩みごとや考えについては、今後も振り返りの時間を使って、しっかりとお話しできればと考えております。何でも気軽ににご相談頂ける雰囲気作りを今後も作って参ります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	70.3%	2.7%	0.0%	27.0%	0.0%	・具体的なことは、よく分からない。 ・具体的なだが、適切か否か分からない。	今後も引き続きご利用頂く中で、お子様の様子を見つつ、丁寧に療育をして参ります。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	81.1%	8.1%	0.0%	8.1%	2.7%	・具体的なことは、よく分かりません。 ・具体的なだが、適切か否か、わからない。	
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	86.5%	5.4%	0.0%	8.1%	0.0%	・いつも違う。 ・毎回いろいろ考えてくれて子供も楽しみにしている。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	40.5%	10.8%	16.2%	32.4%	0.0%	・幼稚園に通っているので、機会はない。 ・障がいのない子供との活動は特に設定なし。 ・親身になって園まで行ってくれた。 ・先生は幼稚園の先生方と情報を共有してくれていて助かる。	
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・とても丁寧でした。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	91.9%	0.0%	2.7%	5.4%	0.0%		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング*4等)が行われているか	54.1%	24.3%	2.7%	18.9%	0.0%	・相談も親身に乘っけてくれる。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	94.6%	2.7%	0.0%	0.0%	2.7%	・先生によりけり。今の所2~3人。 ・相談も親身に乘っけてくれる。	
保護者への 説明等	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	83.8%	8.1%	0.0%	8.1%	0.0%	・毎回ある。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18.9%	10.8%	40.5%	29.7%	0.0%	・その機会は、まだない。 ・他の保護者と同室にはなるが子供を見ているので、そのようなことはない。 ・参加していないので分からない。	保護者会等の開催については今後も予定しておりません。受付待合などで保護者様同士の情報交換の場にして頂けたらと考えています。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	86.5%	2.7%	0.0%	10.8%	0.0%	・睡眠外来など。	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	91.9%	0.0%	0.0%	8.1%	0.0%		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24.3%	8.1%	8.1%	54.1%	5.4%		
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	91.9%	2.7%	0.0%	5.4%	0.0%	・不安に感じたことはない。	
非常時 等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	40.5%	13.5%	5.4%	40.5%	0.0%	・分からない。	マニュアルについては社外と違っているため、公表の予定は御座いません。非常災害時に迅速かつ適切な避難・誘導ができるように年2回の避難訓練を実施しています。今後は、訓練実施について、保護者様連絡アプリを用いた周知を考えております。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29.7%	10.8%	10.8%	45.9%	2.7%	・しているのを見たことはない。	

	チェック項目	割合					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答		
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	91.9%	5.4%	2.7%	0.0%	0.0%	・幼稚園を休んでもここには来る。 ・とても楽しみにしている。	
	23 事業所の支援に満足しているか	94.6%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%		
その他	チェック項目	割合			ご意見	ご意見を踏まえた対応		
	はい	いいえ	無回答					
	24 お子様の成長に寄り添っていると感じられますか。	100.0%	0.0%	0.0%	・けがはまだしたことがない。 ・説明を受けたか覚えていない。	怪我をすることがないよう、安心・安全な場所であることが大前提と考えています。万が一怪我をした時は、二度と同じ怪我をしないように原因を検証し、対策を取るようにしています。		
	25 スクールでのお子様の様子やスクールからのお知らせはわかり易く説明されていますか。	100.0%	0.0%	0.0%				
	26 職員の身だしなみに清潔感があり、笑顔で接していますか。	100.0%	0.0%	0.0%				
27 家庭とスクールの信頼関係はありますか。	97.3%	0.0%	2.7%					
28 けがのとき、明確な説明が受けられていますか。	83.8%	2.7%	13.5%					

【欄外コメント】

・先生や身のまわりの方の実体験などをお話して下さり、このような話をする機会がここしかないで、親も助かります。
・子供本人があはれて先生に手を出しても、先生はにんたい強く、接してくださっています。子供も先生を信頼しているようです。ただ、就学にむけて、よりよい方向にむかっているのかはわかりません。本人をみとめてもらえる場、という意味で、ありがたく感じています。



*1 この部屋で何をするかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。
 *2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
 *3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。
 *4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。